



## 第 28 回オリンピック競技会 (2004/アテネ) トライアスロン競技



< 8月21日(土) >

第1回目の公式トレーニング(スイム、バイク、ラン)が行なわれた。日本選手団5名は朝8時すぎから参加。夕刻には選手激励会が日本食レストラン東京で行なわれた。一方、選手サポートの村外選手団(団長 荒井憲二 JTU 理事長)は大会当日の応援体制ならびにコーチ配置体制の会議を行なった。



< 8月22日(日) >

休日のためビーチには多くの人出があり、また女子マラソンの交通規制の影響からホテル周辺の道路は混雑した。18時から競技説明会、ポンツーン・ドローが行なわれ、選手のスタート位置が決定した。

< 8月23日(月) >

第2回目の公式トレーニング(スイム、バイク、ラン)が実施され、第1回目にくらべ多くの選手が参加、最も勾配のきついバイクコースでの集団走行も行なわれた。各選手の家族、友人も続々アテネ入りし、決戦へのムードが高まってきた。



< 8月24日(火) >

女子競技前日を迎え、各選手は個別調整に入った。日本選手団女子3人は、17時からの自転車預託を終え、翌日の準備を万全に整えた。

